

京田辺市 東区 マイ防災マップ [水害編]

木津川



浸水深の目安

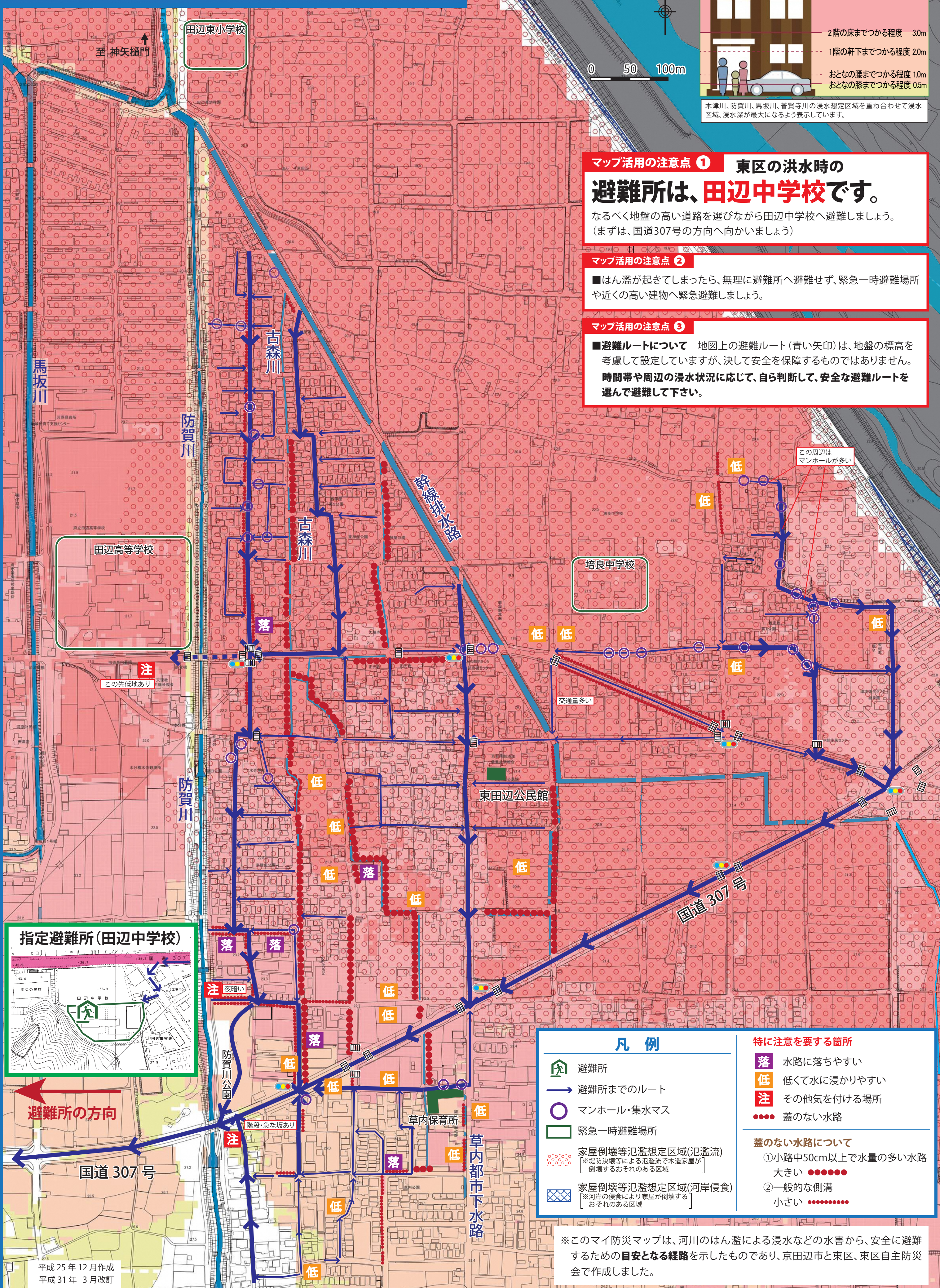
	2階の軒下までつかる程度 5.0m
	2階の床までつかる程度 3.0m
	1階の軒下までつかる程度 2.0m
	おとなの腰までつかる程度 1.0m
	おとなの膝までつかる程度 0.5m

木津川、防賀川、馬坂川、普賢寺川の浸水想定区域を重ね合わせて浸水区域、浸水深が最大になるよう表示しています。

マップ活用の注意点 ① 東区の洪水時の避難所は、田辺中学校です。
なるべく地盤の高い道路を選びながら田辺中学校へ避難しましょう。(まずは、国道307号の方向へ向かいましょう)

マップ活用の注意点 ②
■はん濫が起きてしまったら、無理に避難所へ避難せず、緊急一時避難場所や近くの高い建物へ緊急避難しましょう。

マップ活用の注意点 ③
■避難ルートについて 地図上の避難ルート(青い矢印)は、地盤の標高を考慮して設定していますが、決して安全を保障するものではありません。時間帯や周辺の浸水状況に応じて、自ら判断して、安全な避難ルートを選んで避難して下さい。



注 この先低地あり

この周辺はマンホールが多い

交通量多い

指定避難所(田辺中学校)

避難所の方向

凡例

	避難所		水路に落ちやすい
	避難所までのルート		低くて水に浸かりやすい
	マンホール・集水マス		その他気を付ける場所
	緊急一時避難場所		蓋のない水路
	家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流) ※堤防決壊等による氾濫流で木造家屋が倒壊するおそれのある区域	特に注意を要する箇所	
	家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食) ※河岸の侵食により家屋が倒壊するおそれのある区域		①小路中50cm以上で水量の多い水路 大きい
			②一般的な側溝 小さい

※このマイ防災マップは、河川のはん濫による浸水などの水害から、安全に避難するための目安となる経路を示したものであり、京田辺市と東区、東区自主防災会で作成しました。

日頃の心がけ 日頃から、各班・組や家族の皆さんで避難ルートや待ち合せ場所を決めておきましょう。

避難準備・避難の開始

※避難勧告等の行政情報に注意

- 避難準備・高齢者等避難開始が発令されたら、歩行が困難な方や高齢者の方、災害の危険度が高い区域の方は、避難を開始しましょう。
- 避難情報は自ら入手し、「避難を始めるきっかけ」を参考に、自らの判断で避難しましょう。
- 大雨警報や洪水警報が出たときも同様に、非常持ち出し品の準備をはじめましょう。
- 避難行動は、徒歩による移動を原則とします。
- 表面の「特に注意を要する箇所」に注意しながら、近隣の方と声をかけあって、安全に避難しましょう。
- 避難する際は、近所どうして声をかけあいましょう。

日頃の備え

- テレビのデータ放送（リモコンの「dボタン」を押す）やインターネットを利用して、近くの川の水位を把握できるように日頃から備えましょう。

避難を始めるきっかけ

備目する河川 水位観測所	あなたのとるべき避難行動		
重大な災害が起こるおそれがある水位（はん濫発生）	木津川 [飯岡]	木津川 [加茂]	河川がはん濫するまでに避難を完了する。
避難指示（緊急）	6.5m 未満	7.6m 未満	避難完了（全住民） ・ただちに避難を完了する。
避難勧告	5.1m	6.0m	避難開始（健常者） ・持ち出し品を持って避難を開始する。 ・避難所へ向かう際に、近所どうして声をかけ合う。
避難準備・高齢者等避難開始	4.7m	5.9m	避難開始（要配慮者等） ・歩行が困難な方や高齢者、災害の危険度が高い区域の方は、避難を開始する。 ・本マップを見て、持ち出し品の準備を始める。
水防活動開始	3.5m	4.5m	要配慮者への声かけ ・歩行が困難な方や高齢者がいる近隣の家に声をかける。

※1 記載の水位に達していない場合でも、避難勧告等を発令する場合がありますので京田辺市役所からの情報にご注意下さい。
※2 避難勧告等は河川の水位状況だけでなく、堤防決壊の原因となる「漏水」や「侵食」といった現象が発生した場合にも発令する可能性があります。

東地区の特性

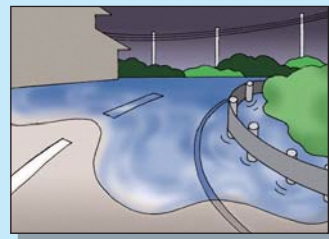
東地区の排水は、神矢樋門から木津川へ流れます。しかし、木津川が増水すると、ゲートが締まり（ポンプ容量が追いつかず）、内水の水位が上がるのが想定されます。

内水はん濫のしくみ

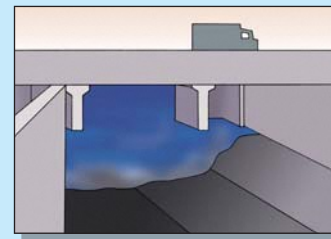


街などに降った雨は、排水路などを通して川に排水されます。

内水はん濫の特徴

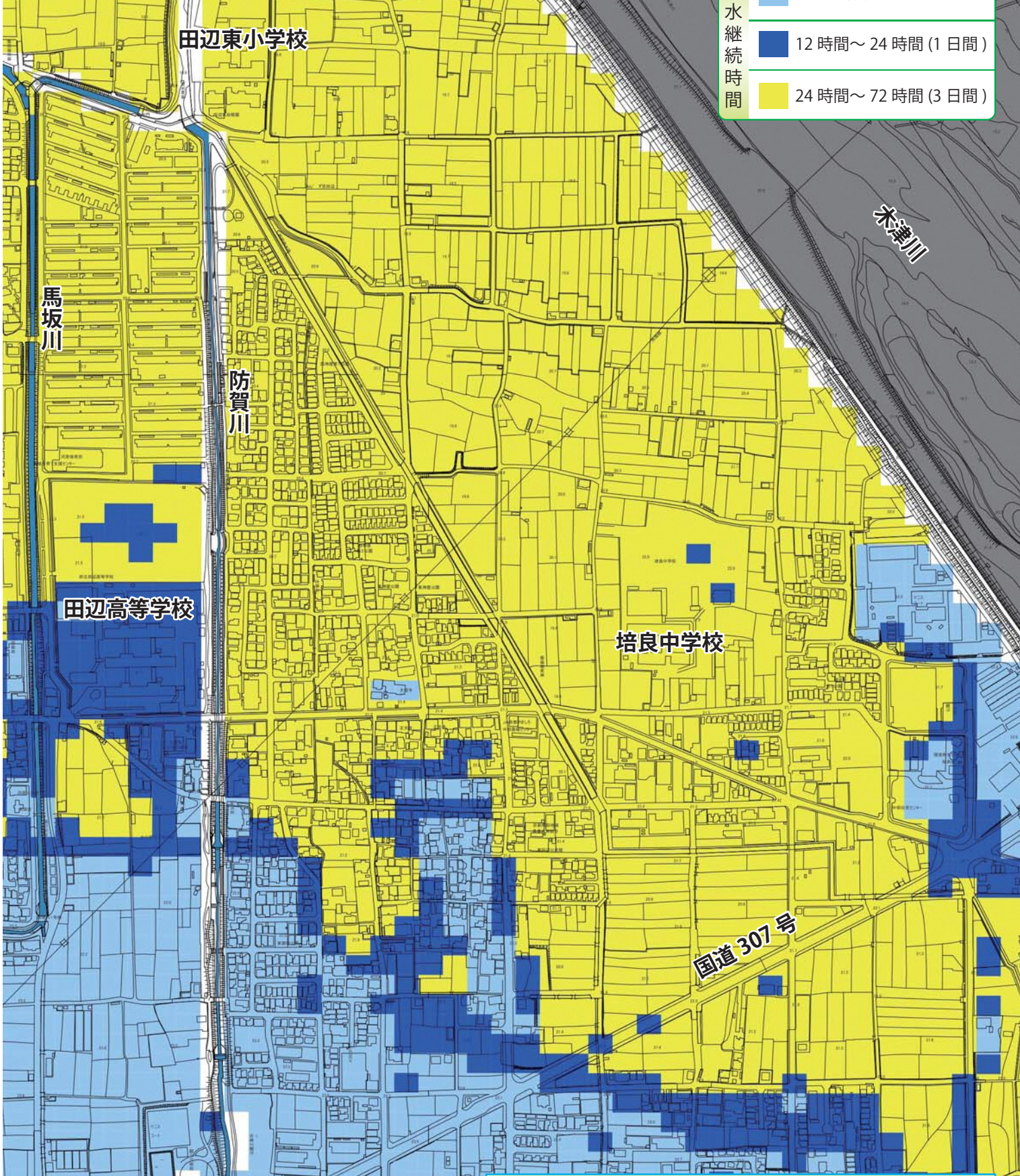


大雨が降ると、排水されずに雨水が道路などにあふれてしまいます。



道路や鉄道の高架下など、道路が低くなっている所に、雨がたまって冠水します。

浸水継続時間（木津川）



この図は、想定最大規模降雨に伴う洪水により木津川がはん濫した場合に、50cm以上の浸水深が継続する時間を示したものです。
他の支川や水路などのはん濫は考慮されていないので、実際にはこの図に色が付いていない区域で浸水が発生するおそれもあります。

避難情報の入手方法

■京田辺市防災情報（要登録）

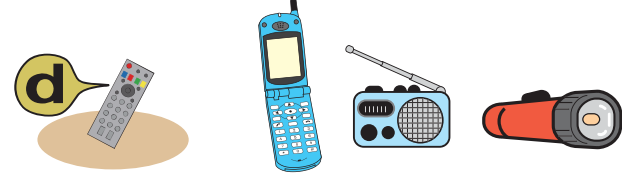
京田辺市防災情報メールサービス
http://panasender.iyouhou-station.jp/Kyoto-Main/

※右のQRコードを読み取り、携帯電話用のURLにアクセスし登録
※もしくは、下記のURLにアクセスし、画面に従って登録



■市役所から発信される災害時の避難情報

- ラジオ(FM京都)
- テレビ([dボタン]=データ放送)
- きょうと危機管理WEB(インターネット)
- 京田辺市防災情報メール
- 市ホームページ
- Twitter
- 広報車 など



■京都府防災・防犯情報（要登録）

京都府 防災・防犯情報メール
anzen@k-anshin.pref.kyoto.jp

※右のQRコード、もしくは下記のアドレスに空メールを送信し、京都府から返信されるメールに従って登録手続きを実施



■気象情報

気象庁ホームページ
http://www.jma.go.jp/jma/index.html

■河川の水位情報・雨量情報

- 国土交通省 川の防災情報
http://www.river.go.jp/(パソコン版)
http://www.river.go.jp/s/(スマホ版)
http://i.river.go.jp/(携帯版)
- 京都府河川防災情報
http://chisuibousai.pref.kyoto.jp/



避難所一覧

名称	所在地・連絡先
田辺中学校	京田辺市興戸北鉾立 21 TEL: 0774-62-0021

非常時持ち出し品の準備

貴重品	非常食、生活用品	非常用品
現金	タオル	携帯ラジオ
通帳	飲料水	懐中電灯
印鑑	食糧	ライター
保険証	衣服	軍手
免許証	洗面用具	救急セット
その他	その他	その他

避難時に声をかける人

家族の連絡先

家族の名前	勤務先・学校など	連絡先

緊急連絡先

連絡先	電話番号
京田辺市役所	0774-63-1122
京田辺市消防本部	0774-63-1125
京田辺市消防署北部分署	0774-65-0119
田辺警察署	0774-63-0110
京田辺市上下水道部	0774-62-0414
関西電力(株)	0800-777-3081
大阪ガス(株)	0120-59-4817
NTT(電話故障時)	局番なし 113
災害用伝言ダイヤル	局番なし 171

ラジオ周波数

ラジオ局	周波数
NHK 京都 第1	621kHz
朝日放送 (ABC)	1008kHz
KBS 京都 (京都放送)	1143kHz
毎日放送 (MBS)	1179kHz
ラジオ大阪 (OBC)	1314kHz
NHK FM 京都	82.8MHz
α-STATION (エフエム京都)	89.4MHz

水害時の心構えと避難のポイント

- 1 気象情報に注意**
ラジオ、テレビ、インターネットなどで最新の気象情報を確認しましょう。
- 3 高い道路を通りましょう**
避難にはできるだけ高い道路を選び、浸水箇所がある場合は、溝や水路に十分注意しましょう。
- 5 車での避難は控えて**
車での避難は、交通渋滞をまねき、浸水すると動けなくなり、緊急車両の妨げとなります。特別な場合を除き徒歩で避難しましょう。

- 2 避難する前に確認**
避難する前に、電気、ガス、などの火元を止め、避難所をもう一度確認しましょう。
- 4 万が一、逃げ遅れたときは**
万が一、避難が遅れて危険が迫ったときは、近くの丈夫な建物の高い場所に逃げましょう。
- 6 車を放置しない**
水防活動の妨げになりますので、車を道路や堤防に放置しないようにしましょう。